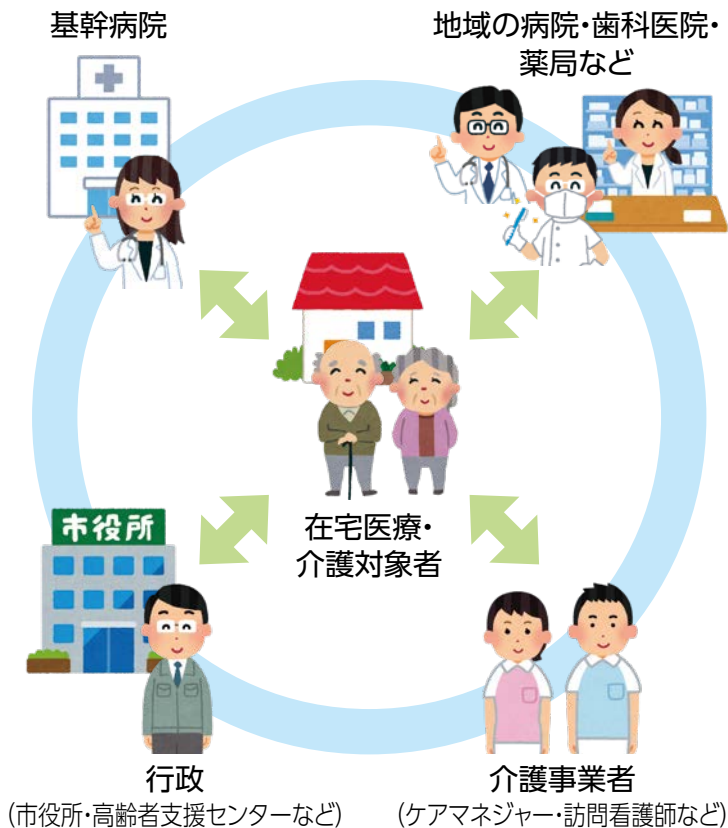


シニアのひろば

住み慣れた地域での生活を支える

市では、住み慣れた自宅などで医療や介護サービスを受ける方が、これまで以上に安心してサポートを受けられるよう、「電子@連絡帳(東三河ほいっぷネットワーク)」の普及を進めています。

これは、医療・福祉・介護などの在宅医療に関わる専門職同士が、支援対象の方の情報を共有するシステムのことで、このシステムが普及すると、地域内でより効率的な支援体制をとることが可



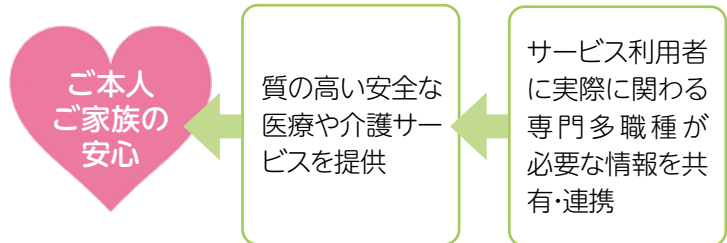
能となり、皆さんがより効果的なサービスを受けられるようになります。

施設の場所をチェックしておきましょう

「電子@連絡帳」の「地域資源マップ」は、どこでも利用できます。病院や薬局、訪問系サービス、入居施設などの施設の場所を探すことができます。「東三河ほいっぷネットワーク田原市」と検索し、HPを見るか、QRコードからご覧ください。



▲ほいっぷネットワークHP



▲東三河ほいっぷネットワークの仕組み

出前講座のご案内

「田原市医師会」では、住み慣れたまちで「自分らしく生きる」「幸せな老後を過ごす」ことを考えるための出前講座を実施しています。ご友人との集まりや、老人会・婦人会主催の講座などで、皆さんで考える機会を作ってみませんか。

◆テーマ(例)：「住み慣れたまちで、幸せな老後を過ごすために」、「人生会議(ACP※)について知ろう」

※ACP：自らが望む人生の最終段階の医療・ケアについて前もって考え、周囲の人と共有する取り組み

◆時間：30分～1時間程度

◆対象：5人以上のグループ

◆料金：無料

◆申込：電話またはFAXにて(申込用紙は、高齢福祉課にあり)

▼田原市医師会(在宅医療サポートセンター)

☎29-03555 FAX29-3545

担当：東江敬子・河合さとみ

▼高齢福祉課長寿介護係

☎23-3217